

北部公園の平成20年度管理状況

施設所管課	石川県県央土木総合事務所
指定管理者	(株)岸グリーンサービス 代表者 岸 省三
指定期間	平成20年4月1日～平成23年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> 来園者、電話対応は、はっきり明るく話すよう行動 利用者の苦情・意見の把握・対応 窓口での意見・苦情の聴取(延86件) ご意見箱の設置(延132通) 利用者へのアンケート実施(50件) その他特記事項 <ul style="list-style-type: none"> 園内植物観察スポットを季節毎に紹介する「散策マップ」を作成 毎週土曜日に管理事務所長による「園芸相談所」開設
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> 自然体験型イベント「親子ふれあいフェスタ」(参加人数1,000人) 自主事業の情報提供、広報、PR <ul style="list-style-type: none"> ホームページへの掲載 近隣小学校へのチラシ配布 周辺地域、関係機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> 公園の円滑な利用調整を図るため、地元町会代表者と運営協議会を設置
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 該当施設なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	樹木・芝生管理：年間工程表に基づき作業を実施 清掃：トイレ、園路、グラウンドを1回/日 保守点検：浄化槽(定期点検) 警備：日中の2回/日実施に加え、夜間1回/日を実施 小規模修繕：ベンチ、園路、給水設備等を修繕
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡先の周知徹底 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護マニュアルを作成し、職員教育を実施

(2) 施設の利用状況

利用指標(設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H19年度 (参考)	H20年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	108,000	130,000	120%	自主事業の開催、利用PR

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当施設なし			

(3) 使用料の収入実績
 利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当施設なし			

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	27,000	人件費	13,830
利用料収入	0	光熱水費	1,595
自主事業収入	74	修繕費	2,203
その他	739	植栽管理費	6,568
		その他	2,915
合計	27,813	合計	27,111
収支差額	702		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)
 利用者の意見等

(ア)利用者アンケート結果(平成20年12月～平成21年1月実施 有効回答数50件)

項目	回答				
	良い	概ね良い	普通	やや悪い	悪い
利用者サービス	65.4%	32.7%	-	1.9%	0%
施設の維持管理	62.5%	35.4%	-	2.1%	0%

(イ)利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成20年7月	花火の後始末が悪い	至急、清掃実施
平成20年5月	犬の糞が多い	利用マナー掲示板を設置

事故、故障等

年月	内容	対応
平成20年7月	ゲラウンド横調整池の刈り草が放火された	警察へ連絡し、現場検証に立ち会う

その他報告事項など

特記すべき事項無し

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般の公園利用者とグラウンドゴルフ利用者との利用エリアの調整など円滑な公園利用促進に向けて努力している。 ・ 「親子ふれあいフェスタ」などのイベントや、毎週土曜日に行う園芸相談の実施など、利用者サービスに積極的に取り組んでいる。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多様な樹木、広い芝生などの植栽に加え、グラウンドなどの施設があり、様々な目的で多くの利用者が訪れており、適正な管理と利用調整に努力している。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時対応マニュアルを制定し、体制の強化を図っている。 ・ 池の周りなど、利用上注意が必要な箇所を示す「ハザードマップ」を作成し、安全な利用を促す工夫をしている。
その他、必要と認める事項(例：苦情処理、個人情報保護)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の意見、苦情に対して、迅速かつ誠実に対応している。 ・ 不法行為の監視のため、管理事務所と第三休憩所に監視カメラを設置。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市緑化植物園とグラウンドという複合的な機能を持った公園として、双方の役割を活かした運営に向けた工夫が図られている。

評価基準

- A (優) : 仕様書等に定める水準を上回っている
- B (良) : 仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C (可) : 仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D (不可) : 仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A (優) : 適正であり、優れた実績をあげている
- B (良) : 適正である
- C (可) : 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D (不可) : 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

多種多様な植物の構成を活かした都市緑化植物園として、一層の充実を図るとともに、この環境を活かした運営・活動を工夫することにより、当公園ならではの利用促進を図ることを期待したい。